

<大会内容>

誰でもどこでも利用ができる最も身近な乗り物自転車。通勤通学などの交通手段としてだけでなく、自然環境に恵まれた福岡・那珂川町には、サイクリングを楽しむ愛好者も多いのではないのでしょうか？すでに自転車が生活の一部だという人にも、普段は車にしか乗らない人にも、環境と健康にいい自転車の活用・普及・研究・発展シンポジウムです。このバイコロジー・シンポジウムを通じて「自転車市民権宣言」署名活動と共に、交通安全に対する理解も深めて頂きたいと思えます。

<大会情報>

エントランスホールで開催の関連イベントでは青少年へ教育的な「全国自転車月間 小中学生絵画・作文コンクール優秀作品」の展示、思い入れのある自転車の展示など

<講演者情報>

基調講演者

高山 順 氏 (財)福岡県体育協会 評議員、福岡県自転車競技連盟会長
(元)福岡県教員養成所講師、(財)日本体育協会公認スポーツ上級自転車競技指導者
東京オリンピック組織委員会自転車競技役員

シンポジウムパネリスト

十時 裕 氏

(コーディネーター)福岡市NPO・ボランティア交流センター センター長、福岡県まちづくり専門家
福岡県安心・安全まちづくりアドバイザー、福岡市共働事業推進アドバイザー
福岡市コミュニティ制作検討委員会委員

山口 幸生 氏

福岡大学 スポーツ科学部 教授、(元)九州スポーツ心理学会理事長
ツール・ド・フクオカ2010大会(サイクルイベント)副実行委員長

<共同研究希望テーマ>

- ・ 地域住民を対象とした健康づくりのための生活習慣改善サポートシステムの開発
- ・ 行動科学を活用した健康づくりコンピューターエキスパートシステム
- ・ 企業内における効果的な生活習慣改善サポートシステムの開発

栗村 修 氏

Jスポーツサイクルロードレース解説者、宇都宮ブリツェンプロチーム監督
宇都宮市をエコで健康的な自転車の街にした一員、(元)欧州プロロードレーサー

大石 博之 氏

那珂川町在住のサイクリスト、建設コンサルタント
山口大学 工学部 前客員教授(砂防・防災工学)
那珂川町の「土砂災害から1年写真展」要員(ミリカローデンにてH22年開催)
那珂川町総合型「スポーツBRANDEX福岡」運営アドバイザー

藤本 広一 氏

福岡市役所企画課長でサイクリスト
那珂川町総合型「スポーツBRANDEX福岡」運営アドバイザー

日隈 優輔 氏

VC福岡 プロロードレースチーム代表、ツール・ド・フクオカ2010副実行委員長
(元)欧州プロロードレーサー

プログラム

開会宣言

13:00 全国バイコロジー・シンポジウム 2010IN 福岡・那珂川町大会 青野好克実行委員長

主催者挨拶

渡辺 英幸 (全国バイコロジー・シンポジウム 2010IN 福岡・那珂川町大会 会長)
山本 耕治 (バイコロジーをすすめる会代表幹事 (財)日本自転車普及協会事業部長)

来賓挨拶

武末 茂喜 (那珂川町 町長)
加納 義紀 (那珂川町 町議会議長)

祝電披露

主管団体挨拶

岩井 一之 (福岡県バイコロジー運動をすすめる会 副理事長)

バイコロジー活動紹介

13:20 後藤 章夫 (福岡県バイコロジー運動をすすめる会 理事 事務局長)

バイコロジーシアター

夢工房 劇団: ミリカ e-studio
「バイコロジーがやってきた」一輪車クラブ「スマイルキッズ」、スポーツBRANDEX福岡
~バイコロジーってなんだろう~

基調講演

13:50~
「健康的な自転車の町づくり」高山 順
(財)福岡県体育協会評議員、福岡県自転車競技連盟会長

バイコロジー シンポジウム 14:20~

パネルディスカッション

「自転車が活きる町」
パネラー 山口 幸生 (福岡大学スポーツ科学部教授)
栗村 修 (プロロードレースチーム宇都宮ブリツェン監督、Jスポーツサイクルロードレース解説者)
大石 博之 (那珂川町在住サイクリスト、山口大学工学部 前客員教授)
藤本 広一 (那珂川町総合型「スポーツBRANDEX」運営アドバイザー、福岡市役所企画課長)
高山 順
コーディネーター

十時 裕 (福岡市NPOボランティア交流センター センター長)

休憩 15:20~15:35

記念サイクルスポーツ・トークショー

登壇者: 栗村 修
日隈 優輔 (プロロードレースチームVC福岡 代表)

抽選会 16:00~

閉会のことば 16:10

梶谷 利治 (全国バイコロジー・シンポジウム 2010in 福岡・那珂川町大会 運営委員長)